

**平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)**

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社  
 コード番号 3386 URL <http://www.cosmobio.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠松 敏明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 世良 伸也  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日 配当支払開始予定日 平成26年9月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

TEL 03-5632-9600  
 平成26年9月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	3,674	3.3	154	△37.6	250	△15.2	183	△1.4
25年12月期第2四半期	3,557	△3.7	247	△52.3	295	△42.6	186	△31.9

(注)包括利益 26年12月期第2四半期 △226百万円 (△111.4%) 25年12月期第2四半期 1,985百万円 (540.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	31.00	—
25年12月期第2四半期	31.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	7,827	6,497	76.8
25年12月期	8,277	6,797	76.2

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 6,012百万円 25年12月期 6,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	8.00	—	12.00	20.00
26年12月期	—	8.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	3.5	260	△4.1	410	△7.8	265	△15.4	44.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	6,048,000 株	25年12月期	6,048,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	120,000 株	25年12月期	120,000 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	5,928,000 株	25年12月期2Q	5,928,000 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

今年度に入り、日本経済の復調の明るい兆しが見えてきたと報じられています。しかし、当第2四半期連結累計期間における我が国のライフサイエンス研究関連の医薬・機器市場の動きは、全体的に活発でなく、特に大学、公的研究機関においては、近年の慎重な予算執行の傾向が続いていると捉えています。

このような状況下、当社グループは、今まで以上に商品の充実、情報の発信、納期の改善等、顧客の信頼度向上を図ることに取り組んでまいりました。再生医療研究分野における細胞関連商品や各研究分野での抗体等の販売に注力し、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,674百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

一方、利益面では、為替レートが当第2四半期連結累計期間平均103円／ドル（前年同期93円／ドル）で推移したこと等から、売上総利益は1,272百万円（前年同期比9.9%減）、売上総利益率は34.6%（前年実績39.7%）となりました。販売費及び一般管理費は節減に努め、1,117百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

以上の結果、営業利益は154百万円（前年同期比37.6%減）、経常利益は250百万円（前年同期比15.2%減）となりました。保有する投資有価証券の売却益等が特別損益に計上され、四半期純利益は183百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用医薬2,581百万円（前年同期比4.6%増）、機器1,028百万円（前年同期比1.8%増）、臨床検査薬65百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が376百万円増加した一方、売上債権（受取手形及び売掛金）が313百万円、有価証券が200百万円減少したこと等により、208百万円減少いたしました。有形固定資産は32百万円増加し、無形固定資産は16百万円減少いたしました。投資その他の資産につきましては、その他有価証券について時価による評価を行ったこと等により、258百万円減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,827百万円（前連結会計年度末比450百万円減）となりました。

## (負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、未払法人税等が116百万円増加したこと等により、29百万円増加いたしました。固定負債につきましては、繰延税金負債が199百万円減少したこと等により、179百万円減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は1,330百万円（前連結会計年度末比149百万円減）となりました。

## (純資産)

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が345百万円減少したこと等により、6,497百万円（前連結会計年度末比300百万円減）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、543百万円の収入（前年実績は266百万円の収入）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、92百万円の支出（前年実績は193百万円の収入）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、74百万円の支出（前年実績は77百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の1,435百万円から376百万円増加して1,812百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績動向等と、投資有価証券売却益の発生とを反映し、平成26年2月14日に公表いたしました平成26年12月期の連結業績予想について修正を行っております。

詳細につきましては、本日（平成26年8月7日）公表の「平成26年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,234	1,610
受取手形及び売掛金	2,255	1,942
有価証券	802	601
商品及び製品	960	1,039
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	25	25
その他	255	104
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	5,527	5,318
固定資産		
有形固定資産	185	218
無形固定資産		
のれん	4	2
その他	103	89
無形固定資産合計	107	91
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211	1,958
関係会社株式	11	11
その他	233	228
投資その他の資産合計	2,456	2,198
固定資産合計	2,750	2,508
資産合計	8,277	7,827

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566	511
短期借入金	20	20
未払法人税等	0	116
その他	231	199
流動負債合計	818	848
固定負債		
退職給付引当金	222	240
負ののれん	3	2
その他	434	239
固定負債合計	660	481
負債合計	1,479	1,330
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	3,314	3,426
自己株式	△67	△67
株主資本合計	5,386	5,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	836	491
繰延ヘッジ損益	87	21
その他の包括利益累計額合計	924	513
少数株主持分	486	484
純資産合計	6,797	6,497
負債純資産合計	8,277	7,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,557	3,674
売上原価	2,145	2,402
売上総利益	1,412	1,272
販売費及び一般管理費	1,164	1,117
営業利益	247	154
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	4	6
その他	40	84
営業外収益合計	50	96
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	0
営業外費用合計	2	0
経常利益	295	250
特別利益		
保険解約返戻金	5	1
投資有価証券売却益	-	44
その他	4	0
特別利益合計	9	46
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	305	297
法人税等	120	113
少数株主損益調整前四半期純利益	184	183
少数株主損失(△)	△1	△0
四半期純利益	186	183



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	184	183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,757	△345
繰延ヘッジ損益	42	△65
その他の包括利益合計	1,800	△410
四半期包括利益	1,985	△226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,986	△226
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	305	297
減価償却費	44	39
のれん償却額	0	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△36	-
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6	17
受取利息及び受取配当金	△10	△11
支払利息	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△44
固定資産除却損	0	0
為替差損益 (△は益)	△2	0
売上債権の増減額 (△は増加)	358	313
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104	△78
仕入債務の増減額 (△は減少)	△72	△68
その他	△103	15
小計	383	479
利息及び配当金の受取額	13	11
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△130	51
営業活動によるキャッシュ・フロー	266	543
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	10	-
有価証券の売却及び償還による収入	400	300
投資有価証券の取得による支出	△193	△390
投資有価証券の売却による収入	4	61
有形固定資産の取得による支出	△25	△34
無形固定資産の取得による支出	△10	△10
その他	8	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	193	△92
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△71	△71
少数株主への配当金の支払額	△5	△2
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77	△74
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	384	376
現金及び現金同等物の期首残高	1,532	1,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,917	1,812

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。